

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : 消火設備用消火薬剤 第3種浸潤剤等入り水 鑑剤第 11～1 号  
 整理番号 : WA-SJZ-003(3)  
 会社名 : 日本ドライケミカル株式会社  
 住所 : 〒114-0014 東京都北区田端 6-1-1 田端 ASUKA タワー  
 担当部門 : 技術部 (TEL:03-5815-5025 Fax:03-3822-9770)

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 3
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2B
	特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分 3 (気道刺激性)

上記以外の項目については、分類できない、又は分類対象外

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 皮膚刺激

眼刺激

呼吸器への刺激

臓器 (中枢神経系、腎臓、心臓、呼吸器官) の障害

長期又は反復暴露による臓器 (中枢神経系、呼吸器官、心臓) の障害

注意書き :

予防策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと

必要に応じて個人用保護具を使用すること。

この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取り扱い後はよく手を洗うこと。

対応

気分が悪いときは、医師に連絡すること。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

取り扱った後、手を洗うこと。

保管

密閉した容器で使用温度範囲内にて保管すること。

廃棄

内容物/容器等は、関係法令に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分:混合物

化学名または一般名	含有量(%)	化学式	官報公示番号	CAS No.
第一リン酸アンモニウム	3～8	NH <sub>4</sub> H <sub>2</sub> PO <sub>4</sub>	1-379	7722-76-1
第二リン酸アンモニウム	10～20	(NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> HPO <sub>4</sub>	1-379	7783-28-0
尿素	10～20	(NH <sub>2</sub> ) <sub>2</sub> CO	2-1732	57-13-6
防錆剤	0.5 未満	企業秘密	あり	あり
水	残り	H <sub>2</sub> O	—	7732-18-5

### 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にする。  
必要に応じて医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水で洗い流し、痛み等の症状が出た場合、必要に応じて医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに被災者のまぶたを開いて清浄な水で 15 分以上洗浄する。  
必要に応じて医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 意識がある場合、水で良く口の中を洗浄し水を大量に飲ませ医師の診断を受ける。意識がない場合、口から何も与えてはならない。

### 5. 火災時の措置

該当しない(本製品は消火剤である)。

### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 作業の際にはゴム手袋、保護眼鏡、保護服等を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり吸入したりしないようにする。
- 環境に対する注意事項 : 飛散拡大防止措置を図り、回収する。また、薬剤及び洗浄に使用した水が、下水/河川等に流出し、環境への影響を起ささないようにする。
- 除去方法 : 回収後の少量の残留分は土砂またはおがくず等に吸収させる。  
薬剤が附着した箇所は流水で良く洗い流す。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策及び注意事項 : 取り扱いは換気のよい場所で行う。  
屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。  
取扱いの都度、容器を密閉する。  
粉塵を吸入したり、眼に入らないようにする。  
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。  
取り扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

- 保管条件 : 雨水、直射日光があたらないように保管する。  
通気のよい場所で容器を密閉し保管する。  
使用温度範囲内の場所に保管する。

安全な容器保管材料 : 該当する薬剤容器 (ポリ容器および充填容器) が望ましい。

## 8. ばく露防止及び保護措置

保護具	呼吸器の保護具	:呼吸器保護具(マスク)
	手の保護具	:保護手袋(ゴム、ビニール等の材質のもの)
	眼の保護具	:保護眼鏡
	皮膚及び身体の保護具	:保護服、保護長靴、保護前掛け

## 9. 物理的及び化学的性質

外観	:無色透明 液体
比重	:1.18(20℃)
凝固点	: -11.0℃
pH	:7(20℃)

## 10. 安定性及び反応性

安定性	:常温で安定
反応性	:なし
避けるべき条件	:使用温度範囲外(< -10,40℃<)
危険有害分解生成物	:知見なし

## 11. 有害性情報

吸入した場合、粘膜の炎症を引き起こすことがある。  
皮膚に触れた場合、痛み、水ぶくれを生じることがある。  
眼に入った場合、炎症、痛みを引き起こすことがある。

## 12. 環境影響情報

生態毒性 魚毒性	水生毒性(急性)	:データなし
	水生毒性(慢性)	:データなし
残留性/分解性		:データなし
生態蓄積性		:データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :排水口中に空けてはならない。  
汚染容器・包装 :「廃棄物の処理及び清掃に関する法」等の地域条例を含む関連諸法令に従って行うか、又は許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。環境汚染防止のために、下水や河川への廃棄や排出は絶対に行わない。

## 14. 輸送上の注意

国内規制 :適用法令なし  
輸送の特定の安全対策及び条件 :輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。  
容器が密栓されていることを確認する。

## 15. 適用法令

自治省令第 28 号(昭和 39 年 9 月 17 日)自治省令第 7 号(昭和 62 年 3 月 18 日)

「消火器用消火薬剤の技術上の規格を定める省令」

化審法 :非該当

労働安全衛生法 :非該当

化学物質管理促進法 :非該当

## 16. その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保障するものではありません。